

一般社団法人復興みなさん会

平成26年度 活動報告書

平成26年5月28日～平成27年3月31日

一般社団法人復興みなさん会 平成26年度 活動報告書 目次

平成26年5月28日～平成27年3月31日

<u>1. 復興まちづくりに向けた、町民どうしの話し合い、町民と行政との話し合いの場づくり</u>	
1-1. 南三陸椿ものがたり復興	・・・ 1
1-2. 防災集団移転促進事業に関する取り組み	・・・ 23
1-3. 災害公営住宅に関する取り組み	・・・ 26
<u>2. 町民によるまちづくり活動に関する情報収集・発信活動</u>	・・・ 37
<u>3. 語り部活動による、被災体験・記憶の「伝える」活動</u>	・・・ 42
<u>4. 住民同士の交流の機会づくり</u>	・・・ 43
<u>5. 団体運営に関する事項</u>	
5-1. 総会の開催	・・・ 48
5-2. 理事会の開催	・・・ 48
5-3. 例会の開催	・・・ 48

1. 復興まちづくりに向けた、町民どうしの話し合い、町民と行政との話し合いの場づくり

町民が主役となった復興まちづくりを進めるには、正確な情報に基づいて、様々な立場の住民が町の将来について考え、その復興への想いを互いに共有していく必要がある。そこで、町内他団体や外部支援者等とも連携しながら、住民が参加しやすいテーマの交流会や、行政担当職員を招いた復興まちづくり勉強会、先進事例の視察等を開催し、住民同士が復興まちづくりについて話し合う多様な場づくりを行った。

1-1. 南三陸椿ものがたり復興

元来、南三陸町に多く自生し、その実からとれる油が生活に使われる等、町民の記憶に様々な形で残る「椿」をキーワードとした住民のまちづくり活動を継続して行った。

本活動は、平成 25 年度仙台銀行まちづくり基金助成事業助成金および、ジャパン・ソサエティ東日本大震復興基金～ローズファンド～助成金による支援を受けて実施したものである。

(1) 椿のはな咲くまちづくりお茶会

大津波や塩害にも耐え生き残った「椿」。その逞しい植生から、この町に生き続ける者たちが生き方を学ぶ機会として開催したもの。椿の話題をきっかけとして、町民のコミュニティ再生を図るとともに、並行して進む復興事業に関する情報提供を行政とも協力しながら行うことで、新しいまちづくりへの希望を共有できる場とした。

① 椿のはな咲くまちづくりお茶会（志津川小） （別紙報告参照）

日 時 平成 26 年 6 月 23 日（月） 10：00～11：30

会 場 志津川小学校グラウンド応急仮設住宅 集会所（南三陸町志津川城場 4-1）

参加者 10 名

② 椿のはな咲くまちづくりお茶会（平成の森） （別紙報告参照）

日 時 平成 26 年 6 月 27 日（金） 10：00～11：30

会 場 平成の森応急仮設住宅 集会所（南三陸町歌津柁沢 28-1）

参加者 16 名

③ 椿のはな咲くまちづくりお茶会（南方） （別紙報告参照）

日 時 平成 26 年 6 月 29 日（日） 15：00～17：00

会 場 イオン南方店跡地応急仮設住宅 集会所（登米市南方町鴻ノ木 35-1）

参加者 40 名

内 容 東京都東大和市の合唱団が来訪したのを受けて、合同で交流会を行った。

④椿のはな咲くまちづくりお茶会（戸倉中）

（別紙報告参照）

日 時 平成 26 年 7 月 3 日（木） 9：30～11：00

会 場 戸倉中学校応急仮設住宅 （南三陸町戸倉沖田 69）

参加者 21 名

⑤椿のはな咲くまちづくりお茶会（南方）

（別紙報告参照）

日 時 平成 27 年 1 月～3 月 仮設住宅の朝のラジオ体操終了後に随時開催

会 場 イオン南方店跡地応急仮設住宅 集会所（登米市南方町鴻ノ木 35・1）

参加者 各回約 40 名

内 容 まちづくり通信を見ながら、町の復興状況について情報共有した。

⑥椿のはな咲くまちづくりお茶会（志津川中）

（別紙報告参照）

日 時 平成 27 年 3 月 19 日（木）

会 場 志津川中学校グラウンド応急仮設住宅集会所（南三陸町志津川助作 1－1）

参加者 30 名

内 容 私大ネット 36 の学生とともに開催。南三陸の椿と鮭のものがたりをテーマに参加者と交流を深めた。



まずはお茶会の
準備から...



8:00

お茶会には かせない
南三陸のおやつ
「たらすもづ」を作り、集会所へ!
(小麦粉は、日清製粉さんよりご提供♡)



10:30

お茶のまちづくりの
報告では、

- ★防犯対策のセトバック
- ★集会所の中央キッチン

の要望が叶ったこと。又、

★お茶の避難路を
上山の山道に作ることなどを
ご報告しました。いろいろな活動は
3月に町(町長)にも提言しました。

ゆべりながらゆくの
町も期待して下さっています。

11:30

お茶の避難路は
でき始めています。

じゃあ、住まいの
肝心の住まいの
進み具合は?
—という事で...



後半は、まちづくりの最新情報をお伝えしました。
いろいろな展開があるものの、「伝わってこない」という問題が大きな不安につながっています。

椿はな咲く まちづくりお茶会 ご報告

日時 2014年 6月23日(月) AM10:00~11:30

はな 志津川小学校 仮設集会所

参加者 10名

主催 復興みなさん会



南三陸
椿ものがり
シリーズ
(23)

10:00

久しぶりの小学校仮設集会所へ。
ご案内に 場所を記していなかったの
で 皆さん 迷ってしまったとのこと、ごめんない
それでも 10人の方が集まって下さいました。



椿のテーブルクロスを
ひいたお茶会。
今回は 冷茶を
ご用意しました。



椿油は1瓶ずつ牛乳にて
髪につけ、顔につけ、みなさんびびびに★

11:00 たらすもづを食べながら

昔ながらの

かみばいにて

お茶ものがりをふり返りました。

子供たちに

お茶の文化を伝える時に使います。

内容は、みなさんから

お話を聞いたことを描きました。



まちづくりのりびび

できれば定期的に

公式な
まちづくり情報を

このような会の中で
教えてほしい、という
みなさんの声、
伝えます!!



次回も
ご参加
ください

椿はな咲くまちづくりお茶会のご報告です

日時 2014年 6月27日(金)
AM10:00 ~ 11:30
ばしょ 歌津・平成の森仮設集会所
参加者 16名 (ういの開口では)
主催 リ復興みなさん会

なつがしいごだ
椿油♡



★ 平成の森では 昨年7月30日ぶりの
椿のお茶会でした。

椿茶は五島市出身の
入江金男さんからの
ご提供です

10:00
定番メニュー

椿茶と
たらすもづで
お茶、こタイム♪



★ たらすもづの小麦粉は
日新製粉さんからの
ご提供です。♡



10:30 まちづくり報告は、他に

★ 公営住宅の
集会所の台所が、皆さんの声によって
中央キッチンになること (入谷、名足以外)

★ 椿の避難路をつくったこと (志津川町内) を
報告。 椿ものがたりは、町(町長)にも提言しました。

10:00 椿のふろしきをテーブルクロスのように
広げて お茶会を行いました。
椿ものがたりの活動報告では なんと!
1.5Lの椿油が貰えたことを報告。
みなさんにも少しづつ お試し頂きました。
1滴で みなさん ひがみか つやつやに♡



11:00
椿の避難路 はでき始めています。
じゃあ、肝心のまちづくり、特に
住まい については?
——という事で

南三陸
椿ものがたり
シリーズ
(24)

後半は、住まいの最新ニュースを
プリントにしてご説明しました。

11:20 ところで...
平成の森の住み心地は?

→ 週2回の移動販売車が充実している

とても便利! こんな風な環境が高齢移転先にも欲しい!!

あずまーれでお茶、こ飲んで、コミュニケーション(交流)は ばっちり♡ とのことでした。 つぎ

次回も
わかりやすいまちづくりの
場として、企画します♡

椿のお茶会 番外編

日時 2014年 6月29日(日)

ばい 南方仮設住宅 集会所

参加者 40名

協力 入江金男さん (おまんじゅう、椿茶)
東大和合唱団 (うたのプログラム)

サポート 復興みどり会 (工藤)
ウィメンズアイ (栗林)



南三陸椿ものがたりは、
塩害に負けず、椿でまちづくりをしよう!という
町民の ちいさな種からはじまる物語です



入江さま、ありがとうございます! それでは
みなさんで頂きます。

15:00 東京の東大和市の
合唱団のみなさんから
合唱のプレゼントをいただいたので
今日は、そのお礼も兼ねて
椿のお茶会を開きました。

★ 椿のまちづくりを進めていること
をご報告した後、みなさんで
お茶会をしました。

★ 里沢菜入りのおまんじゅうや
あんこ入りのおまんじゅうは
長崎・五島市出身の 入江金男さまからの
ご提供です。椿茶もいっしょに送っています!

南三陸の
椿茶の
みなさん

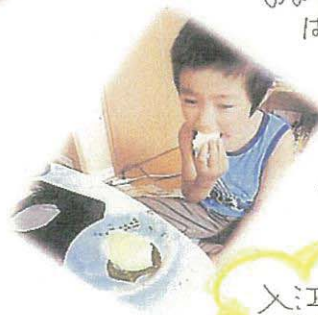
あんこ入りの
おまんじゅうも
みんなで仲良く
頂きます。

沢山の おまんじゅうと椿茶で
おいしい お茶会をすることで
またひとつ みんなで過ごす時のアルバム
できました。椿のような 笑顔もパチリ。



里沢菜入りの
おまんじゅう
皮がとっても
もちもちの

おまけに子供たちも頂きました
はさみで切ってお家に
持って帰って はさみはさみ



うーんおいしい
皮もあんこも
とっても 優しい味が
しました。

入江さん
本当にありがとうございました。



椿はな咲くまちづくり お茶会 レポート

日時・2014年 7月3日(木)

AM 9:30~11:00

ばい・戸倉中学校仮設住宅 集会所

参加・13名のみなさん

主催・復興みなさん会

協力・ワーカーズコ-op、ウィメンズアイ、佐々木林業

いづみー
さんずー



9:15 おうほの
ラジオ体操をしていると33に
お邪魔しました。まずは一緒に
ラジオ体操を!



それから
集会所

ちゅばつき

南三陸
椿ものがたり
リリース
(25)



おやつは
たすむぐと
椿菜

9:30 戸倉住宅にお住まいの
皆さんから
椿の思い出話を伺いました。

- ・戸倉には油ゆ屋はなかったよ
- ・里育ちなので椿にあこがれていて
花が欲しくて木に登ったら 降りられなく
なっていました
- ・寺決 波佐谷に多いよ - 高いのであまり
使えなかった

10:00 みなさんから どんどん出てくる
椿のおはなしを 書き留めて。
(おうほチーム)と(青島チーム)で発表しました。

10:20 それから、今現在の活動報告の
なかで、去年とれた
南三陸産100%の椿油を
ご紹介しました



10:30
椿の
ものがたりを
かみいばい
でお伝えしました。



こともたろにも伝えてゆきましょ。

ちいさな種を みんなで ひろって 苗木を育て
山につながる いちの道に
木を植えて、避難路に...



ーどこの椿油より 黄金色の
南三陸産 椿油 ですよー

10:45 ゆっくり進んでいる
椿はな咲くまちづくり...
肝心の 町の 華かきは?



→ ということで、
さいごは
住まいについての
最新 コースを
お伝えしました。

今回、みなさまからお預かりした参加費100円は 椿の苗木代にさせていただきます。

次回
種ひろい!!
はいですね



1月 は 厚着をして
それでも しっかり ラジオ体操に
参加するみなさん 笑顔が ほほり
あったかいですネ



2月 は さらに寒い!!
なおさらお茶がおいしいです



3月 少しずつ皆さん 薄着になっ
てきました。町の状況も変わっ
てきましたよ。



肩もみプレゼント



5月 には わわい お客さま
交流の場になりましたネ!



5月

こちらは
国学院大学の研究所の
皆さんをお招きして。
震災について、仮設の
暮らしについてなど
意見を交わしながらのお茶会です。
みんな 思い思いに話して下りました。



感謝



あらー 二人に進んだんだった

6月 今月も まちづくり通信を
配って情報を共有しました

南三陸 椿ものがたり復興

No.42

椿はな咲くまちづくり
お茶会レポート

2015.3.20 南中仮設集会所

主催 復興みなさん会

協力 私大ネット36

30名

① 約1年ぶりで開催した
椿のまちづくりお茶会でした。



今回、たりすむと椿茶で
ほこりTIMEを過ごしました。

孫ほど
ちがう年齢差
感じせない
あたたかい
雰囲気でした。



② 私大ネット36の皆さん(学生さん)が
今回はゲストでした。
南三陸町のものがたりを伺うために参加
(魚釜の一生になぞらえたストーリーが
軸になっていました)

お茶のあとは、
③ 椿ものがたりの
1年間(2014年度)の
活動報告は恒例の
巻き紙でご披露しました★
春のお衣見から
入梅前の植樹
秋の種まき
冬のけんちん汁...



物語が着実につみぎだされています
町にも、しっかり報告しています
椿油もなんと3リットル絞れました



私大ネット
36の
参加者の
みなさん
ありがとう
ございました。



④ この活動から
うまれた
ご縁が徐々に
広まって、ご縁つばきが
町全体に
花の咲きまきより...
⑤ 後半は学生さんTIME
ほとんど1対1で
南三陸町の魚釜にまつわる
歴史や民話などの話を
みなさんからお聞きしました。

⑥ 今回、みなさんから伺ったお話は
入谷小学校の子供たちと絵に描いて 本にする予定です

今回も
はがき

(2) 椿のまちづくり活動

お茶会はどうしても年齢層の高い女性の参加が多くなるため、時期に応じて椿の苗木の育成や、椿苗の植樹、植樹した木の世話等、より幅広い町民が参加しやすい催事も併せて実施した。さらに、復興後の将来の町を担う子どもたちとも、椿の花があふれる未来の南三陸のビジョンを共有し、ともに「南三陸椿ものがたり」を紡いでいくために、学校や保育所等と連携して、子どもたちを対象としたワークショップを開催した。

① 椿の植樹、下草刈り、植樹地への通路の整備作業等

(i) ごえん椿の避難路づくり

(別紙報告参照)

日 時 平成 26 年 6 月 3 日 (火) 15 : 00 ~ 17 : 30

会 場 上山八幡宮 敷地内 (南三陸町志津川字上の山 26 番地)
上山公園から志津川小学校につながる山道 (避難路)

参加者 175 名

(ii) 戸倉神社「鎮守の森づくり」植樹会

日 程 平成 26 年 6 月 20 日 (金)

会 場 戸倉神社内 (南三陸町戸倉字戸倉 30)

参加者 80 名



(iii) 植樹カンバン設置作業

日 程 平成 26 年 7 月 18 日 (金)

会 場 上山八幡宮社務所境内等
(南三陸町志津川字上の山 26 番地)

(iv) 椿の下草刈り作業

(別紙報告参照)

日 程 平成 26 年 8 月 20 日 (水) 午後

会 場 上山八幡宮 敷地内他 (南三陸町志津川字上の山 26 番地)

参加者 40 名

(v) 椿の道のその先づくり

(別紙報告参照)

日 程 平成 26 年 9 月 3 日 (水) 9 : 00 ~ 12 : 00

会 場 上山八幡宮 敷地内他 (南三陸町志津川字上の山 26 番地)

参加者 40 名

ごえん椿の避難路つくり

2014.6.3(火) PM 3:00 ~ 5:30

ばい 南三陸町志津川地区 上山公園から志津川小学校につながる **山道** →

ひと 兵庫県加古川市立平岡中学校の修学旅行生 160名 と 先生方。

スタッフ 復興みなみ会 メンバー 4 (主催)
佐久木 栗さん 3.
南三陸町復興推進ネットワーク 1.
復興応援隊 1.

総勢 175 名



memo

南方仮設住宅で育てている 椿の芽は 毎日すくすく大きくなっています。

二年後

南三陸 椿のたより シリーズ ②②

まずは ① 修学旅行生のみなさんに 植樹の趣旨と方法をお伝えしました。
1クラス(40人)ごと、山に入りず。



② 山に入らず、手分けして 5人で1本の苗木を植えました。
穴を掘って 腐葉土をまいて 苗木を植えて、水をかけて、また土をかけ 枯草などでおおってあげたら、完成です☆

③ 植樹を行っている。クラスの先生さんには 事務所まで つなみのかみばい を伝えました。



いつかまた 大津波が きたら この道を また 逃げるには なるだろう ごえん椿に 尊厳をから...

④ こうして、無事 32本の椿の苗木が 山道に完成しました。
西向きに16本ずつ、 小学校の道に並列、 半分ずつ植えました。



みなさん ほんとうに ありがとう ごさいます。

感謝

あとの半分は、地元。こどもたちと植えたいと思います

今回の ごえん椿は、生徒さんが、アミエなどを売って集めたお金を基に、地元から買って頂きました。



1. 福岡大学の復興支援隊の皆さんとの交流は今年で3年目。毎年被災体験をお伝えしてきましたが、今年は 椿ものがたりのお牛伝いを申し出て下しました。



それからみんなで
椿の避難路に行き、
下草刈りをしました。



生き方が
顔に出ている人は
逞しいという
みなさんの
美しい心に
感動
しました。



ちねはき



5. 草刈りがまを初めて使った人ばかりでしたが、仕上がりは完璧！ふわふわの道が 浮かび上がり 土の匂いがある程でした。椿も嬉しそう♡ 支援隊のみなさんは午後にも境内清掃をして下さいました。本当にありがとうございました。

南三陸 椿ものがたり シリーズ No.29 椿の下草刈り

2014.8.20
上山公園から熊野神社まで
福岡大学のみなさんと
復興みなさん会



2.



- 3回の研修を経て
参加されているので
みなさん
目的意識が
はまりしている
ような姿勢で
臨んで下さい。



3. 今年の
6月3日に
矢野果の
平岡中学校の
生徒さん160名が
植えて下さった32本の
椿の苗木が
すくすく育て
いました☆

夏草や ひまわり 草刈りしたら...
みつけた
椿は
とこかに
かくれんぼ...
...でも、

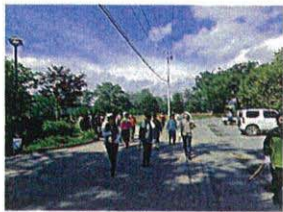


4.

ひらひらの
つややかな
葉っぱを
指先で
なでて

これが元気に大きく
育つと伝え
ました。
草木はバカがかるのです。

1. 今回の椿ものがたりに登場してくれたのは
4人ネット 36 のみなさん 32名!
(4つの大学から
集まって下さる)



2. 神社で正式参拝。のち、
社務所で椿のガミしばいを
聞いて頂いてから。
実際に町民が あの日 逃げた 上山公園へ。
そして、山道へ 向かいました。



4. 椿を植えて
いないところは
草ぼうぼうで
途中からは
先に進めなく
なっていました。



その先に
進むように



すくすく大きく
育つネ



草刈りをして
椿のはなも
うれしく。

ちばき

6. かいて
椿の道はまた少し
遠くまで描くことが
できました。



実生の椿の芽も
みえ！

南三陸椿ものがたり

シリーズ No 31

椿の道の
その先づくり

2014.9.3 AM9:00~12:00

上山の山道の
整備

主催
復興みなみ会

助っ人
佐藤太一
(地主)
鈴木卓也
さん



3. 既に椿の避難路となっている道を
みて頂き、作業をふた牛に分けて
草刈りをスタート!



タラの葉の
カギさるま

5. 作業の終わり頃、スタッフの俊輔さんに
おしてもらって
タラの葉で 風車をつくらう光景も。
「楽しみながら、することが大切だ」。



7. 後半は神社の秋まつりに
合わせて 境内掃除をして頂きました。
おかげさまで すっきりと みんなの表情も

輝いてみました。 本日も素晴らしい
1ページを
ありがとうございました

②椿のたねっこひろいバスツアー

(別紙報告参照)

椿の実が熟す季節に合わせて、町内の椿自生地をバスで巡回し、種拾いを行うバスツアーを開催した。町外に避難されている方の参加が多かったことから、町内の復興状況についてもあわせて見ていただくようにした。

日 時 平成26年10月7日(火) 9:00~15:00

会 場 入谷地区・ひころの里~志津川地区・上山八幡宮~戸倉地区・戸倉神社

参加者 19名

③つらつら椿部

南三陸町「おらほの文化祭」の一環として、若い女性をメインターゲットとした企画として実施したもの。

日 時 平成26年10月11日(土) 13:30~15:00

会 場 南三陸ポータルセンター(南三陸町志津川字御前下51-1)

参加者 10名

おらほの文化祭プログラム

つらつら 椿部

10月11日(土)

参加料 500円
PM1:30~3:00
ポータルセンターにて
限定10名!

なにをするのでせうか

- 1 椿ものがたりを紙芝居で楽しむ
- 2 椿のポット苗づくり
- 3 椿茶とたすきうでTea time
- 4 南三陸の椿油で"セルフハンド"マッサージ体験

南三陸の椿のちがりと豊かさを味わう部活です

お問い合わせ先 (宮城県) 工業振興課 (事務局 復興みなみ会) (上山八幡宮・和祥所内)
096-7564-0264



南三陸 椿ものがたりシリーズ
No 35

椿のたねひろい
バスツアー

2014.10.7(火)
9:00~15:00

主催:復興みなさん会

対象

南方仮設の
お父さんお母さん
19名

協カ
(JICA東北)



2. 次に訪れたのは
上山ハヤ笛宮の境内。
あるわ あるわ 実っていました!



4. 結局、たねひろい採れました。
『はいつばき』と記念写真を
パチリ。笑顔も豊作です。

この活動は
ローズファドの
助成を受けて
います



6. 食後は、戸倉神社へ。ここも
いっぱい いっぱい実っていました。
みなさん時間を忘れて 採っていました



1. 椿のたねひろい バスに乗ってやって来ました!
まず訪れたのは、入谷ひろさの里。
しかし殆ど成っておらず



もってのほか

3. たねひろいした後、宮司さん宅の畑で
食用菊「もってのほか」と水菜を
摘みました。腰をかがめて摘み取る
お母さん方♡「酢の物にすっぺっちゃー」



塗りの御膳が
ステキでした
食後には
民謡大会も

5. お昼は 入谷 ひろさの里の
「ばっかり茶屋」で 御膳を頂きました。
これで何と500円!? 安い!!

おいしいの
ばっかり



なんと
2升!



この日採れた
椿の種です。

たわわな旧と
なりました

④町内の小学校等と連携したワークショップの開催

小学生、中学生を対象として、椿のまちづくりについて伝えるワークショップを以下の通り開催した。加えて、来町した子どもたちに対して、随時、椿のかみしばいを上演、被災地の想いが伝わるようにした。

(i) 地元のこどもたちに伝える

(別紙報告参照)

町内の志津川小学校にて総合学習（南三陸町の歴史と文化）の一環として、町と椿の関わりを伝える紙芝居を上演。

日 時 平成 26 年 7 月 2 日（水） 10：00～11：30

会 場 志津川小学校（南三陸町志津川城場 4－1）

参加者 6 年生 46 名

(ii) 県外の子どもたちに伝える

(別紙報告参照)

東京の啓明学園から社会学習旅行の一環として来町 5 年生 35 名に対し、町と椿の関わりを伝える紙芝居を上演。

日 時 平成 26 年 7 月 20 日（日）

会 場 上山八幡宮 社務所内（南三陸町志津川字上の山 26 番地）

参加者 5 年生 35 名

(iii) 県内の子どもたちに伝える

(別紙報告参照)

宮城県角田市金津中学校の 2 年生 36 名が来町。町と椿の関わりを伝える紙芝居の上演やきりこ体験を実施。椿の種 100 個の寄贈を受けた。

日 時 平成 26 年 9 月 10 日（水）

会 場 上山八幡宮 社務所内（南三陸町志津川字上の山 26 番地）

参加者 2 年生 36 名

(iv) 地元のこどもたちとポット苗づくり

(別紙報告参照)

町内の戸倉小学校にて、椿のポット苗づくりを実践。

日 時 平成 26 年 11 月 19 日（水） 9：30～10：30

会 場 戸倉小学校（南三陸町志津川城場 4－1 志津川小学校内）

参加者 2 年生と 4 年生の計 24 名

1. 志津川小学校の6年生の総合学習の
テーマは「南三陸町の歴史と文化」。
そのゲストティーチャーとして授業を行いました。



2. 6年生のみなさんとは去年のまちなみWS
からのつながりがあり、とても
うれしい再会でした。みなさん顔つきに
なっていました。学習発表会の準備は
最高でした☆)



4. 後半には 椿についての質問が
あり、紙芝居で椿の逞けを
お伝えしました。

後日
加藤先生から
頂いた
みなさんからの
メッセージ集は
私の宝物です



南三陸 椿ものがたり
シリーズ No.26

地元のご子どもたちに 伝える。の巻

2014.7.2 PM 10:00~11:30

場所 志津川小学校
6年生のみなさんと
担任 工藤真弓

ご一緒の
仲松敏子さん
(民話の語り)

質問は

- 南三陸町の
川や橋の名の
由来...
- 山の名の由来
- 地名の由来
- 民話について
- 生き物について
- 遺跡について
などなど



3. いっぱいの質問に あらかじめ
人に聞いたり、本を読んだりして調べていったので
とても盛りあがりました。
6年生のみなさんのおかげで
ますますこの町の魅きや歴史文化が
わかったような気がしました。
あっ! という間の1時間半でした。



5. 故郷のことを わからないまま大きくなる人も
多い中、6年生のみなさんは どんどん
この町の昔のことを紐解いていて
故郷のことを
未来の子供たちに伝えられる人になって欲しいな、と
思いました。まよめの発表を 楽しみにしています



1. 東京の啓明学園の小学5年生 35人が社会学習として、東北旅行に来てくれました。3年前から続いている先生方との交流から実現しました。

はじまり
はじまり



2. 南三陸町で展開している南三陸椿ものがたり復興のがみしばいをお伝えしました。

ちゅばつき



3. 真実な表情で時に身を乗り出しながらかみしばいをきいてくれました。

4. 「がみしばい」は毎月、PTAの有志の方が読みきかせの会を開いている中で、聞かせてもらっているんです。(うらやましい)

おしまい

境内、椿の実もゆくりゆくり大きくなりました。



子供たちの心の中でも椿の種がゆくり大きく成りそうです。

みなさんまた会いましょう

5. 後半は質問タイム。次々手が挙がりました。「津波の速度は？」「生き残った人を見てどう思いましたか？」「津波がきてどう思いましたか？」などなど。小学生らしい素直な質問にひとつひとつ丁寧に答えてくれました。

平成26年度 南三陸 椿ものがたり復興レポート

2014. 南三陸町復興計画推進会議・報告資料 9.24

これまでの主な活動内容は以下の通りです。

寄付金も 20万円を超えました(椿のきりにはおき売上げ)



たくさん実がつけました
10月にはたねっこひろいを
企画しています!
(3地区)



8月20日(木)
福岡大学
復興支援隊の皆さんと

椿の避難路の (38%)
下草メリリ活動

— 上山公園から 熊野神社参道 —



9月3日(木)
国学院大学の皆さんと
(和太社36)

椿の避難路の (40%)
その先づくり活動

— 上山・熊野神社参道から
町の水道用地 付近までの
草メリリ —



9月6日(土)
歌津、名足公営住宅の皆さんと
枳沢公営住宅
入居予定の皆さんと
くらしの懇談会サポート
椿茶とたらすもぐ
提供

9月7日(日)
同じ内容で 入谷公営
住宅の 懇談会を
サポート



9月10日(木)
角田市立金津中学校より
椿の種の寄付 100コ
→ 苗木用に植えました。

他にも 7/20 東京の昭明学園の小学5年生の社会学習として 椿ものがたりをお伝えしました (35人)

南三陸 椿ものがたり シリーズ No.37

こどもたちと 椿のポット苗 つくり

2014.
11.19 9:30~10:30
戸倉小学校1.2年生

主催：復興みかん会
協力：いりやど研修センター
平泉 弘
アマタ 日裕さん

1. 2014年のテーマでもあった
子供たちと活動する
念願が、ついに叶いました。

場所 戸倉小学校 1.2年生と
4年生(1名)の24名です



2. まずはごあいさつ
そして紙芝居をして
椿の強さを伝えました。



コッだよ



50回



3. それから校舎横の
エトランスに出て

椿の種を
ゆくり削り終わら
しました。

なかなか削れず
何回も何回も
がんばりました。

削いたら、
ネームプレートに

名前を書いて 自分たちで管理しますの



まるで描くように 50回 くりり続けてねー!



4. おしまいに お水をたっぷり
あげましょ、
ゆくり大きくなてネ. と
話しかけてね. と伝えました。

5. 記念撮影は、椿の種みたいな
こどもたちの 輝きと共に
芽が出るのは来夏の夏過ぎ



5コくらい植えたよ
いくつ出るかな
お楽しみに... つつと

ご協力下さ
った戸倉
小学校の
先生方
ありがとう
ございました!!



南三陸 椿ものがたり
シリーズ No.30

椿のがみしばい

夏休み編
2014.8.21
上山ハコダテにて
～復興みなみ会～



2. この日は夏休みを利用して来町された
奥村家のみなさんに
椿のがみしばいをお伝えしました。



4 お子さんも親御さんも身を乗り出して
楽しんでくれました。

椿ものがたりは
ゆくりゆくり
子供たちの中に
ひろがっています
すくすく育て!



ちゅばつきも大きくなってよ (2才)

1. 境内の椿の実も 早いところから
はじけてきました。

椿には実入りが良い「おもて」と



実入りが悪い「うら」があります

去年は豊作だったので

今年は……

それでも自然の流れに

まかすことが大切なので

実った分を有り難く

いただきますと思います



子供たちが来てくると
それだけで にこにこ顔に
なっちゃいます



3. なんと長男くんが 去年の夏休みの
課題学習で

「おばあちゃんちの椿で油をとる」という
ことを挑戦しようとしたそうです。

ご縁があたந்துですね……



礼儀正しい
野球部リノ年
3兄弟

5. とにかく 集中力がある子供たち。
椿ものがたりの 想いの種が

心の中に着地したような

気がしました。

気づけば……

去年まいにち

大分の湯平小学校の

子どもたちから贈られる椿の種が芽を出して
いました。



(3) 自立的に活動を展開するための外部支援者とのつながりづくり

継続的に支援して下さる外部支援者とのつながりづくりのため、「椿のきりこはがき」といったコミュニケーションツールを開発し、それを多くの外部支援者の獲得、継続的な支援の確保につなげた。具体的には、南方応急仮設住宅の住民による活動（きりこくらぶ）と連携し、既存のツール（きりこはがき）に加えて、椿のバッチ、椿のうちわ等の製作も行った。

登米市にある
南三陸町応急仮設住宅の
集会所で くりこづら
椿のきり紙、グローテリなどなど
今回 10人位で仲良く活動しています

南三陸
きりこくらぶ活動の
あれこれ
日記

2014.7月～2015.

つちのこ復興委員会（工藤）



・100均の切紙キットを試してみよう!

・椿のグローテリはフェルトで 4色あります バックに付けるとgood!



・東京には毎月100枚 卸します

・時にはお客さまも、この日は外国から!

・夏はうちわづくり 涼しく☆

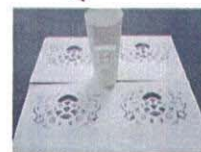


・作品展にも参加しました

・たまにはお風呂もご一緒者



・椿の
はがきは
苗木代に
これ、大好評です!!



いろとりどりの
カラー
セラピー
効果も
あります

南三陸 椿くらぶの 活動レポート 2015・春の巻

2013年から活動している
キリコくらぶの名前を
南三陸椿くらぶに改めました。牛作業をしながら
椿はな咲くまじりに貢献できるより活動しています。

◇ 月に100枚 椿のはがきを東京に郵送しています ◇



◇ 季節柄のもんまじりを楽しんだり



あんまりがつかつ やらないのが
継続のホント 休みましょ
休みましょ



元々のキリコくらぶからのご縁で
遠くの方からプレゼントが届くことも!!

このステキな小袋は
松山の
鳥谷勝子さんから
ふわふわのタオルは
今迄の高級品です
いまばり ありがとう
ございました!!



ちくちく
ひと針
ひと針に
ちいさなネリを
こめながら
色とりどりの
復興の日々が
続いています



次は何の椿グッズを
ペニスうかな



南三陸
椿ものがたりは
2012年の夏から
今年で3年目に
入ります。
ゆっくりに
広まっています



時にはお母さんに声をかけて
椿のプラチを教える役目も担います
(この日は17名でプラチ作り)



椿のバッタ
① 150円



椿のプラチ
② 500円



椿のプラチは海外にも!!
国連世界防災会議でも
とりあげられました!!

1-2. 防災集団移転促進事業に関する取り組み

町内で進められている防災集団移転促進事業（町内 28 地区）について、これらの事業に参加する町民同士が集い移転後の地域のあり方や住まい方を自分たちで考えていくことが、復興後のスムーズなコミュニティ形成につながると考え、町民同士の話し合いの場づくりや、町民によるまちづくり活動の情報収集、活動相互の情報共有・連携等の支援を自治体等とも連携しながら多様な枠組みの中で進めた。

本活動は、平成 26 年度宮城県震災復興担い手 NPO 等支援事業補助金による支援を受けて実施したものである。

（1）新しいコミュニティ形成に向けた町民同士の話し合いの場づくり

各移転地区において、自治体による説明会や、参加町民の会合、まちづくり協議会の会合等が行われる際、その場に参加しキーパーソンの把握を進めるとともに、個別事業の情報収集を行い、その概要を、後述の「まちづくり通信」を通じて発信した。

また、各地区の必要に応じて、外部支援者とのコーディネートや他地域の情報提供等を実施し取り組みを支援した。

<参加した主な会合等>

- ・ 6 月 歌津・港地区、歌津・田の浦地区、戸倉・波伝谷地区等の関係者へのヒアリングを開始。
- ・ 7/10、8/7、9/11、10/5 伊里前まちづくり協議会 柗沢団地部会
移転事業参加者の会合。7/10 には、宮城大学の教員に作成を依頼していた模型が披露され、それを見ながら意見交換が行われた。大学側との連携調整について、支援したもの。
- ・ 7/17、31 伊里前まちづくりに関する説明会 伊里前旧市街地の嵩上げ、整備計画について。
- ・ 8/21 志津川まちづくり協議会輝くみらいづくり専門部会 志津川旧市街地のあり方について
- ・ 8 月 戸倉・松崎団地関係情報収集実施
- ・ 9/9 伊里前まちづくり協議会 中学校上団地部会 （1/20 等にも開催）
- ・ 10/8、12/18、1/27 寄木・葦の浜団地内集会所 検討会
2 地区から同じ 1 つの団地に移転することから、共用となる集会施設の仕様や、活用ルール等について検討。
- ・ 1/10 戸倉・松崎団地、戸倉・波伝谷団地 完成見学会



柗沢団地に移転される方々の取組の様子（左：7/10 部会会合。右：10/5 現地見学会）

(2) 勉強会や見学会の開催、協力

①東松島市・山元町まちづくり活動 意見交換会 参加

町外の参考事例として、東松島、山元町のまちづくり活動について各まちづくり推進員の方々から情報提供いただき、意見交換を行った。

日時：6月18日（水）14：00～16：00 （19日（木）町内視察同行）

場所：上山八幡宮社務所

参加者：（山元） 特任調査研究員 1名、復興まちづくり推進員 3名
（東松島） コーディネーター 1名、復興まちづくり推進員 4名
（南三陸） 復興みなさん会 4名



②歌津伊里前地区高台移転現場見学会 参加

日時：10月5日（日）

場所：柘沢、中学校上両団地

参加者：約50名

内容：午前中に柘沢団地(59戸)の見学会、午後に中学校上団地(56戸)の見学会が仮設住宅などで暮らす被災者に向けて行われた。

③伊里前まちづくり協議会主催 高台移転予定者による事例視察 参加

日時：11月9日（日）10：00～

場所：バスによる視察見学

参加者：住民など約20名

内容：町内の集団移転団地や、移転先に近い地割となっている他地域の住宅団地の視察を行った。

視察先1 港地区堺団地

視察先2 志津川袖浜団地

視察先3 戸倉藤浜団地

視察先4 ゆとりーと小牛田



④アドバイザーとの情報交換会 開催

日時：2月6日（金）14：00～16：30

場所：上山八幡宮 社務所

アドバイザー 淀川区まちづくりセンター

奥河 洋介氏



⑤女川・雄勝視察バスツアー 開催

日時：2月20日（金）8：30～17：00

共催：すばらしい歌津をつくる協議会「復興支援部会」

参加者数：17名

女川町内（開発担当者の説明、女川駅周辺部や復興公営住宅視察等）や石巻市雄勝地区（支所担当者の説明、地域視察）の視察研修を行った。1年間の事業で出会ったキーパーソンに参加いただくことができ、交流が深まるとともに、情報交換や連携の重要性を再確認する場とすることができた。



⑥復興まちづくり推進員等活動報告・交流会 参加

日時：3月16日（月）18：30～20：00

場所：仙台市市民活動サポートセンター 6F セミナーホール

参加者数：57名

南三陸（当会）と東松島、多賀城におけるコミュニティづくりの事例紹介と、参加者との意見交換が行われた。



1-3. 災害公営住宅に関する取り組み

災害公営住宅内のコミュニティ形成は、入居後だけでなく、入居前の取り組みが重要になると考え、町主催の「くらしの懇談会」と連携しながら、入居前からの住民同士の交流・学習の機会を提供した。

本活動は、平成26年度宮城県震災復興担い手NPO等支援事業補助金および、トヨタ財団2014年度国内助成プログラム（東日本大震災特定課題）助成金による支援を受けて実施したものである。

(1) 災害公営住宅入居候補者向けの交流の機会提供

災害公営住宅入居を希望する町民が入居までの期間を希望を失わずに過ごし、入居後のコミュニティにスムーズに移行できるようにするために、町が主催する災害公営住宅入居者向け説明会「くらしの懇談会」と連携し、住民同士の交流の機会を提供した。くらしの懇談会当日、お茶っこの場を提供するなど住民の参加促進、交流の場としての役割を担った。

①くらしの懇談会（町営名足復興住宅住民対象＝入居済）

日時：9月6日（土） 10：00～12：00

場所：町営名足復興住宅 集会所

参加：21名

内容：これからのコミュニティづくりについて

②くらしの懇談会（柞沢災害公営住宅住民対象＝未入居）

日時：9月6日（土） 14：00～16：00

場所：町営名足復興住宅集会所

参加：23名

内容：入居手続きについて、現場視察



③くらしの懇談会（町営入谷復興住宅住民対象＝入居済）

日時：9月7日（日） 10：00～12：00

場所：町営入谷復興住宅集会所

参加：23名

内容：これからのコミュニティづくりについて

④ 暮らしの懇談会

(伊里前災害公営住宅住民対象＝未入居)

日時：11月22日(土) 10:00～12:00

場所：町営名足復興住宅集会所

参加：13世帯

内容：工事の進捗状況、入居までのスケジュール、先に入居がはじまっている名足住宅の見学等。

2014 14119

暮らしの懇談会

第1回 ～伊里前編～

日時 2014年11月22日(土) 10時～12時
場所 名足復興住宅 集会所
目的 復興住宅を見学して、新しい暮らしのイメージを具体的に描いて頂きます。
 集会所の使い方を考えたり、入居までの準備ができるように情報提供します。

プログラム

- 1) 開会あいさつ、自己紹介【20分】 10:00～10:20
 ・会場からあいさつ、進捗状況報告、スタッフ紹介
 ・組合わせになるように、自己紹介(1人30秒程度)
- 2) 名足復興住宅の見学【30分】 10:20～10:50
 ・屋外広場、共用廊下、エレベーターホール、共用地下
 ・住宅【お風呂・洗面所】(2DK)、【お風呂・洗面所】(3DK)、戸建住宅
- 3) “おまぐせ”しながら見学の感想【25分】 +グループ別に 10:50～11:05
 ・みんなで「たのしみ」や「嫌いなところ」を準備して、「おまぐせ」を楽しみます
 ・希望の入居者から「希望の暮らしは、こんな感じ」コメント
 ・団地を見学してみよう
- 4) これからの入居に向けて／準備・管理自治会・集会所【35分】 11:20～11:55
 ・町役場から「工事の進捗、管理自治会、コミュニティづくり」等の説明
 ・【集会所の機能】を見ながら、集会所の使い方、コミュニティ活動等意見交換
- 5) アンケート、閉会【10分】 11:55～12:00
 ・次回開催予定 3月上旬

■配布資料：「プログラム+住宅と集会所の図解」+「便り」No.6～9、「工事写真」

【連絡先・問い合わせ先】
 南三陸町 復興事業推進課 公営住宅整備係 担当：原田、小川、高橋、橋、佐藤
 電話番号：0226-46-1379

⑤ 暮らしの懇談会

(戸倉災害公営住宅住民対象＝未入居)

日時：11月22日(土) 14:00～16:00

場所：町営入谷復興住宅集会所

内容：工事の進捗状況、入居までのスケジュール、先に入居が始まっている復興住宅を見学。



2014 14119

暮らしの懇談会

第1回 ～戸倉編～

日時 2014年11月22日(土) 14時～16時
場所 集会所：入谷復興住宅 / 入谷復興住宅集会所
目的 復興住宅を見学して、新しい暮らしのイメージを具体的に描いて頂きます。
 集会所の使い方を考えたり、入居までの準備ができるように情報提供します。

プログラム

- 1) 受付、開会/本日の説明【15分】+移動【15分】 14:00～14:30
 ・入居復興住宅にバスで移動
- 2) 入谷復興住宅の見学【30分】 14:30～15:00
 ・3階建てアパートのエレベーター、共用地下見学(住宅は満室につき外観のみ)
 ・屋外の広場、戸建て住宅
- 3) 復興住宅の感想【25分】(入室集会所) 15:00～15:15
 ・みんなで「たのしみ」や「嫌いなところ」の準備をして、「おまぐせ」しながら感想
 ・入居の入居者から「希望の暮らしは、こんな感じ」コメント
 ・団地を見学してみよう
- 4) これからの入居に向けて／準備・管理自治会・集会所【25分】 15:25～15:50
 ・町役場から「工事の進捗、入居までの準備、コミュニティづくり」等の説明
 ・【集会所の機能】を見ながら、集会所の使い方、コミュニティ活動等意見交換
- 5) アンケート、閉会【10分】 15:50～16:00
 ・次回開催予定 3月上旬
- 6) 集会所に移動【15分】解散 16:15

【連絡先・問い合わせ先】
 南三陸町 復興事業推進課 公営住宅整備係 担当：原田、小川、高橋、橋、佐藤
 電話番号：0226-46-1379

⑥ 暮らしの懇談会 (志津川地区災害公営住宅対象＝未入居)

(別紙報告参照)

・志津川西地区 (参加：19名)

2月14日(土) 10:00～ 南三陸町役場大会議室

・志津川中央地区 (参加：14名)

2月14日(土) 13:30～ 南三陸町役場大会議室

・志津川東地区 (参加：49名)

2月15日(日) 南三陸町役場大会議室

⑦ 暮らしの懇親会 (柞沢公営住宅住民対象＝入居済)

3月13日(金) 柞沢復興公営住宅集会所 入居後初の懇談会として開催。

⑧ 暮らしの懇親会 (伊里前、戸倉災害公営住宅住民対象＝未入居)

(別紙報告参照)

・伊里前 (参加：22名) 3月14日(土) 10:00～ 南三陸町役場歌津支所

・戸倉 (参加：14名) 3月14日(土) 14:00～ 戸倉自然の家

- ① 南三陸町が主催している
くらしの懇談会をサポートしました

コンサルは
ワーク
ポイントの
みなさん
です



これは、
災害公営住宅に住もう皆さんとの
懇談会です。
入居は1年後ですが、まずは顔合わせを♡

お隣に
なれたら
よろしくね

集め
たなあ



- ③ いずれはお隣り同族になるかも
しれない 皆さん。
既にお参りみりの方々も多く、
「今度は現地見学会をしたいねえ
おにぎりでも持て！」という声も♡

めですわ

- 役場や
⑤ コンサルの
方々に
詳しい説明を
もらいながら
細かいところを
ゆくり理解して
ゆきました。

音階の設計は
殆ど決まっていますが
間に合えば
改善点もあるかもしれません



車いすの人は大丈夫？

- ④ 全体の中の住宅という
見方をすれば、自身の
部屋の内装も気になりますが
道路の位置、日当たりも
大切な確認ポイントです



あら
なつかしいごだー
と、
たらすもつは
大好評でした。
「二んな会なら
また来たらね」と
嬉しい声が聞かれました。

- ⑥ 今回も椿茶とたらすもつを提供
しました。

南三陸町主催 くらしの懇談会 サポート

2015・2・14・15
ばしょ 町役場大会議室

町民
サポート
一般法人
復興みなみ会

- AM 10:00~
志津川地区・西地区のみなさん(19名)
PM 1:30~ 同地区・中央地区のみなさん(14名)



※写真は
中央地区の
みなさんの
様子です

このあたりが
中央地区です

- ② 模型もたくさん展示されているので
画区ごとに みなさんで 時々
お多量し、どのあたりに 住むことになるのか
位置を確認できたようです。

区画決めは半年後。
やはり
早く
どの区画に
なるのか
知りたいねえ



今は
街区だけ
だから
落ちつかない
という声も

早く
決めてほしい
とのことでした。

(2) 集会施設を活用した入居者への支援活動

8月に入居が始まった2つの復興公営住宅（名足、入谷）について、入居者や周辺にお住まいの住民の中からコミュニティ形成に向けたキーパーソンの把握を進めるとともに、外部支援者とも連携しながら以下の通り支援を行い、交流・連携の機会を提供した。

①町営名足復興住宅・名足地区

「植樹祭&交流会」 （別紙報告参照）

日時：11月2日（日）8：30～

場所：町営名足復興住宅 集会所等

参加者：入居者30名、地域住民約20名

外部支援団体：JHP 三島桜プロジェクト



②町営入谷復興住宅・入谷2区行政区

「植樹祭&交流会」 （別紙報告参照）

日時：11月2日（日）9：00～

場所：町営入谷復興住宅 集会所等

参加者：入居者、地域住民合わせ約40名

外部支援団体：

南三陸町を支援するさいたま市民の会



③町営名足復興住宅自治会役員会出席 情報収集

日時：12月7日（日）

④町営名足復興住宅 忘年会&クリスマス会

日時：12月21日（日）

場所：町営名足復興住宅 集会所

参加者：公営住宅にお住まいの27世帯の
中から19名が参加

内容：食事をしながら、自治会のあり方、
集会所の使い方等について検討



南三陸町 暮らしの総会会関連行事
(記・復興みなみ会 工務)

災害公営住宅の植樹祭の様子



😊
たいねい
ね本縁が
ステッ
ヤカリに!
なっ
good
三島は
の
雑子の
披露が
ありました。

住民の方々が
次々に集まってきました
支援者だけで80人は
参加しているので
少し遠巻きに
みえています。



10年生の
河津桜
植樹
しました

400年続いている
伝統芸能です



地元の
皆さんも
記念に
ハタとめて
植えていました

ほろ
この後
天理教東原
支部の皆さんが
豚汁をふるま
てくれました

名足
公営
住宅
8:30~12:00

ご支援
JHP
三島様
プロジェクト様

入谷
公営住宅
9:00~12:00



入谷の方は
桜や梅を
既に植樹し終え
て、
芝桜を植えて
いるところ
でした!

なんと
1000株!



入居前
集会所の
作り方を
みんなで考えま
した
この造りは
よかったです!
火気出しと
西配膳が
スムーズ

😊 集会所は総会以外 使われておりました。
定期的に
お茶会を開いて
交流を持つ空間に
したいという声も。



上
海風
やきそば
みる
のた



キッチンは
5人くらい
入れる
スペース。
ただまだガスの契約が
されていないので
水場だけの
活用でした。

ご支援
南三陸町を支援する
さいたま市民会様



では9/1
みんなで食べる
おいしいなあ
ていつ盛りの
メニュー
でした!!

これらの交流会に参加しながら、住民のキーパーソンとの関係づくりや、役場担当者等との情報交換を進めた。入谷地区については、入谷出身の入居者が少なく、土地勘のない方も多いことがわかったことから、以下の通り、公営住宅周辺の地図づくりのワークショップを行うこととした。

⑤公営住宅周辺のマップを作しましょう（第1回）

（別紙報告参照）

日時：12月6日（土）10：00～11：30

場所：町営入谷復興住宅 集会所

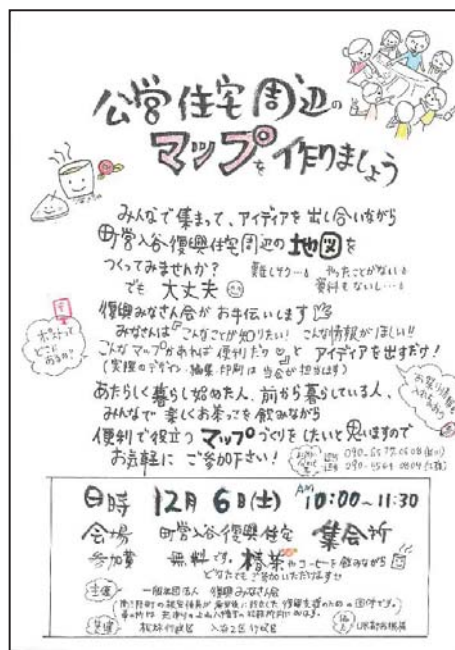
参加者：入居者7名、地域住民3名

共催：板林行政区、入谷2区行政区

協力：UR都市機構

内容

1. あいさつ
2. お茶っこ
3. どんないMAPがあつたらいいかな
TIME
4. おしえて皆さん TIME
5. 発表
6. 感想共有
7. 解散



⑥公営住宅周辺のマップを作しましょう（第2回）

日時：2月1日(日) 13:30～15:00

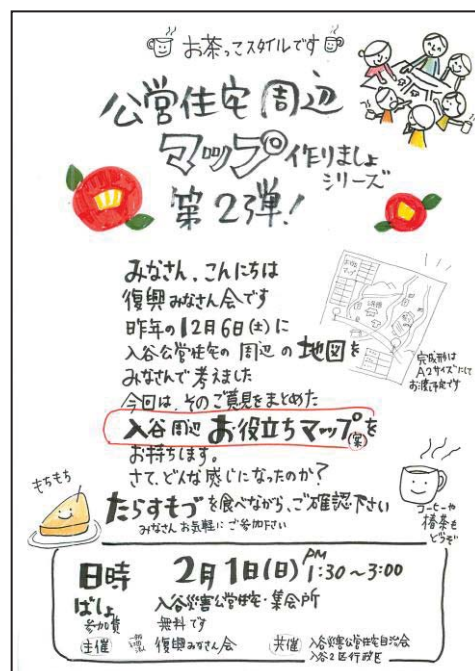
場所：町営入谷復興住宅 集会所

参加者：入居者、地域住民合わせ約20名

共催：板林行政区、入谷2区行政区

内容

1. ごあいさつ スタッフ紹介
2. ふりかえり 12/6のおさらい
3. お役立ちマップ案を見てみよう！
4. お茶っこのじかん たらすもつ&椿茶
5. 次回のお知らせ



このマップ製作においては、公営住宅に加え、周辺にお住まいの住民の方にも参加いただくことができ、以下のような成果があがった。

- ・地理に不案内な入居者向けの周辺地区情報提供
- ・復興公営住宅入居者どうしの交流の機会づくり
- ・入居者と周辺住民との交流の機会づくり

<完成したお役立ちマップ>





南三陸 椿 ものがたり
シリーズ No 38

**サポート
入谷公営住宅周辺の
マップをつくりましょ**

主催 復興みなさん会
参加 30人
2014.12.6(土) 10:00~12:00

場所は
入谷
災害公営住宅
集会所

① 災害公営住宅周辺のことを
もっと良く知りたい! という
住民のみなさんの声を受けて、
地域の人と一緒に、
マップづくりに挑戦!!



② まずは ほろり Tea time ☺
椿茶やコーヒー・チョコレートなど食べながら
自己紹介をしました。リンゴの差し入れも!!
入谷、ほいてすネ♡ (佐藤光行さんありがとう!)

③ 心も体も ゆるんだと3で
「どんなマップがあったらいいか」
みなさんの希望を
どんどん出してゆきました。



すてきな おさんぽコースが
知りたい

お店と定休日が
一目でわかると助かるワ

④ いっぱい出された「希望」への答えを
直接 地図に書き込んでゆく「書き込みTime」は
みんな体を乗り出しながら。
マークシールが小さくて 簡単しながらも半分以上は
マークできました。



⑤ 今回はここまで。
おまいに 完成イメージを 選んで頂きました。
3つのサンプルを提示。
みなさんは「地図」と「情報」が わけて記されている
ものでした。

→ 次回は1月下旬を予定、たたき台の地図を
お持ち致します!!

(3) 関係主体との情報交換・連絡調整、研修・視察等への参加

災害公営住宅入居後については、町社会福祉協議会・地域包括支援センターが入居者のサポートに着手することが想定されることから、事業の進捗状況や入居者のコミュニティ形成状況、周辺地区との連携状況等について、当法人と町、町の社会福祉協議会・地域包括支援センターとの間で情報交換の場を持った。

加えて、災害公営住宅支援に必要な情報・ノウハウを習得するために、他団体が主催する研修・視察等に参加した。

①神戸地域視察研修 参加

日時：9月29日（月）～10月1日（水）

場所：神戸市内

トヨタ財団主催の視察・研修会に参加した。

②災害公営住宅への支援の在り方を学ぶ研修会 開催

日時：11月10日（月）

場所：上山八幡宮社務所内

講師：宮城県社会福祉協議会

復興支援福祉アドバイザー

本間照雄氏

テーマ：災害公営住宅でのコミュニティ
構築支援について



③南三陸町被災者生活支援センターの取り組みについての情報交換会 開催

日時：12月1日（月）

場所：平成の森 小会議室

講師：南三陸町被災者生活支援セン
ター 須藤 美代子氏

テーマ：復興公営住宅に向けた
南三陸町被災者生活支援
センターの取り組み



④南三陸町被災者生活支援センター関係会議 参加

日時：12月5日（金）9:00～12:00

場所：南三陸町被災者生活支援センター本部2階

情報交換のため会議の一部にオブザーバー参加したもの。

⑤東北 3 県復興公営住宅支援団体 第 1 回連絡会合 参加

日時：12 月 16 日（火）10：00～

場所：大崎まちづくり支援センター

「きらっと」

トヨタ財団主催の会合。東北 3 県（岩手、宮城、福島）で復興公営住宅の支援に取り組む 6 団体（当会含む）が活動発表を行い、大崎市内の復興公営住宅の視察を行った。



⑥南三陸町民生委員との意見交換会 開催

日時：1 月 23 日（金）13：00～

場所：南三陸町役場中会議室

参加者：民生委員役員 8 名

役場保険福祉課 2 名

歌津支所 2 名

当会の活動紹介を行うとともに、仮設住宅や復興公営住宅での支援のあり方について意見交換を行った。



⑦東北 3 県復興公営住宅支援団体 第 2 回連絡会合 参加

日時：2 月 18 日（水）10：00～

場所：あすと長町仮設住宅集会所

12 月の第 1 回に続き、活動報告・意見交換を行った。



2. 町民によるまちづくり活動に関する情報収集・発信活動

町民によるまちづくり活動について各種団体の会合等への参加を通じて情報収集を行い、各地区のキーパーソンの発掘を行った。活動間の相互連携については、まだほとんど進んでいない状況であり、隣接する地区の復興状況すら伝わっていない現状があった。

そのため、町の復興に関するトピックや、町内各地区の復興状況、当会の活動内容等についてまとめた「南三陸復興まちづくり通信」を7月より月1回のペースで発行した。各号250～500部印刷し、町役場や関係団体、各地域のイベント等での配布を行い、町全体での情報の共有を図った。地域内でも復興状況に関する情報共有が難しい状況が続く中、「通信」は各所で好評を得た。

本活動は、主に、平成26年度宮城県震災復興担い手NPO等支援事業補助金による支援を受けて実施したものである。

(1) 南三陸復興まちづくり通信の発行

①7月 創刊号発行

- 内容
- ・兵庫県の中学生在が樺の植樹
 - ・「樺はなさくまちづくりお茶会」報告（志津川小仮設・平成の森仮設）
 - ・戸倉神社で植樹祭
 - ・東松島、山元の推進員と交流会
 - ・藤浜地区住宅再建
 - ・集団移転予定について

②8月 第2号発行

- 内容
- ・戸倉中仮設集会所での樺のお茶会
 - ・平成の森キャンプ場で「こどもの広場」開催
 - ・入谷、名足の復興公営住宅入居開始
 - ・柊沢高台移転の会懇親会参加

③9月 第3号発行

- 内容
- ・戸倉小新校舎着工
 - ・寄木地区区割り抽選会
 - ・名足復興公営住宅で「くらしの懇談会」開催
 - ・中学校上団地部会開催
 - ・柊沢地区「くらしの懇談会」開催
 - ・志津川上山八幡宮の秋の例大祭

④10月 第4号発行

- 内容
- ・伊里前地区での高台移転現場見学会
 - ・トヨタ財団からの助成金報告
 - ・南三陸樺物語レポート

⑤11月 第5号発行

- 内容
- ・伊里前地区、戸倉地区でのくらしの懇談会
 - ・伊里前まちづくり協議会主催「高台移転予定者による先進事例視察」

- ・名足、町営入谷復興住宅での植樹&交流会
- ・県社会福祉協議会本間氏との勉強会
- ・復興みなさん会総会

⑥ 12月 第6号発行

- 内容
- ・南三陸病院新築工事
 - ・町社会協議会被災者生活支援センターとの勉強会
 - ・町営入谷復興住宅での住宅周辺マップづくり
 - ・戸倉小でのツバキのポット苗づくり
 - ・平成の森チューリップ植栽

⑦ 1月 第7号発行

- 内容
- ・寄木葦の浜団地「集会所」検討会
 - ・戸倉地区防集団地完成見学会
 - ・自然環境活用センターの基本構想
 - ・「災害公営住宅におけるコミュニティ支援プログラム」研修会
 - ・名足復興公営住宅で自治会主催の交流会

⑧ 2月 第8号発行

- 内容
- ・柗沢災害公営住宅入居開始
 - ・民生委員児童委員協議会と意見交換
 - ・小正月行事「ささよ」
 - ・「入谷お役立ちマップ」3月完成予定
 - ・すばらしい歌津をつくる協議会の「震災復興支援部会」開催
 - ・木の家づくり互助会見学会

⑨ 3月 第9号発行

- 内容
- ・志津川で「くらしの懇談会」開催
 - ・南方仮設集会所で「椿のお茶会」開催
 - ・女川・雄勝への視察研修ツアーを行いました
 - ・「支援から始縁へ…新たな繋がりへの幕開け」
～大牟田で東日本大震災復興支援活動報告会～
 - ・「バレンタインチョコづくり」で交流

(2) 他主体との情報交換、勉強会の開催

復興まちづくりに関係する活動を行う他団体の会合に参加し、情報交換を行った。

①すばらしい歌津をつくる協議会 震災復興支援部会

②「かもめの虹色会議」への参加

(別紙報告参照)

普段まちづくりに参加していない若者や転入者の方などさまざまな世代・立場の人に自由に参加を呼びかけ、これからの志津川地区について意見交換をする場として、“かもめ”のような高い目線で全体を考えて自由に議論し、町民の多様な色を活かしていきたいとの思いで開催されている「かもめの虹色会議」に、継続参加した。

第2回(17回) かきめ。虹色会議 レポート

2014.5.30(金)
上山市総合・社務所

14名

こちらが
今日の
虹色会議
のメンバー

当日は、
お昼の
おしゃべり
から
まちづくり
の話し合い
へと
変わります。

前半は、
まちづくり
の話し合い
について



今回は、
まちづくり
の話し合い
について

まちづくり
の話し合い
について

まちづくり
の話し合い
について

まちづくり
の話し合い
について

まちづくり
の話し合い
について

まちづくり
の話し合い
について

今回は、
まちづくり
の話し合い
について

まちづくり
の話し合い
について

今回は、
まちづくり
の話し合い
について

今回は、
まちづくり
の話し合い
について

2014年度

かきめ。虹色会議

レポート

NO.16

日時 2014.5.9(金)
PM17:00~19:00

会場 上山市総合・社務所

参加者 13名

当日は、
まちづくり
の話し合い
について



今回は、
まちづくり
の話し合い
について

今回は、
まちづくり
の話し合い
について

今回は、
まちづくり
の話し合い
について

今回は、
まちづくり
の話し合い
について

今回は、
まちづくり
の話し合い
について

今回は、
まちづくり
の話し合い
について

今回は、
まちづくり
の話し合い
について

今回は、
まちづくり
の話し合い
について

かもめの虫会議レポート

2015・2・5(木) 19:00~21:30

いりやどにて

参加かもめん 11 かもめん!

◎ プランを発表しよう! の巻 ◎



☆ 会場はいりやど支部会の練習のようになって
手配が



③ 一部が おんたんにまともなものと
(プラン案)

卓也さん - 木道づくり

鳥にやさしいハードウェア

シズくん - がれきでじゃがごまいはい作戦

未来ちゃん - 自然フィールドミュージアムとして

太繁さん - 砂でちいさな宇宙人まつ

岳くん - 母子の防災ピクニック

太くん - 研究者のフィールドとして

真ら - 原点 現在 未来ゾーンを歩く タイムスラ版

以上の
プランへの感想

大森くん - 体験がともなっていることが魅力になる
清美さん - 公衆トイレの必要性を雇用 場合に
アトリウムさん - ストーリーが大切 浜に愛称を!

① 前回、視察して改めてその意義を感じた



オム原海岸

同時に
コンクリートの中の
鉄骨の存在も
問題となった...

② さあこの 前決を
どう活用しようか
ここで40分 何して過ごす?
— ということ。/ 今回はみんなプランを
持ち寄りここに...



まずは鈴木さんから

具体的なプランが
次々にならんで
ゆきました。

改めてみなさんの
有言実行の姿勢を
感じわくわくしました。

前情報として、

そのうち
防犯提の案が
まじり込みにあてられているので
ぜひ 今後の希望を
伝えましょ、という
コメントもありました



こまはら

1人
フィールド?

こまはら
なんか
かわいい

コアをイメージしちまうネ

④ ということ

↑ 愛称を考えた

小川・松原 (さしに小さくなれたら)
古小・松原 (古い小さい松原)
CoCo 松原 (英語表記かわいい)
CO - コミュニケーション (交流)
CO - カンパニオン (保身)
さあ どうなるでしょうが

3. 語り部活動による、被災体験・記憶の「伝える」活動

町民主体のまちづくり動きも含めた復興のプロセスについて、町を訪れる視察団、ボランティア、観光客等に対して情報発信していく「語り部活動」を引き続き実施した。

4. 住民同士の交流の機会づくり

震災から3年以上が経過し、仮設住宅のコミュニティ活動も、外部支援者による活動から、町民自身による自主的な活動へと移行していくことが求められている。また、復興の進捗により徐々に仮設住宅から出られる方も増えていくことから、コミュニティ維持の取り組みも必要となっている。

さらに、まちづくりに関する話し合いの場には、尻込みしてしまっていてなかなか参加できない町民も多いことから、そのような方々でも気軽に参加できるコミュニティづくりの動きとして、復興事業の枠組みにとらえられないテーマ形のまちづくり活動を主催もしくは共催で行った。

本活動は、主に、平成26年度宮城県震災復興担い手NPO等支援事業補助金およびジャパン・ソサエティ東日本大震災復興基金～ローズファンド～助成金による支援を受けて実施したものである。

①夏休み親子であそぼう！こどもの広場

日時：8月9日（土）

場所：平成の森キャンプ場

共催：ドコモショップ古川中央店、
宮城県臨床心理士会「ママかふえ」

参加者：親子連れ50人以上

内容：夏休み中の仮設住宅の子どもたちの遊び場を確保する目的で、流しそうめん大会やスイカ割り、プール遊びなどを実施。資材の提供や当日のサポートを行った。



②志津川 上山八幡宮 例大祭 協力

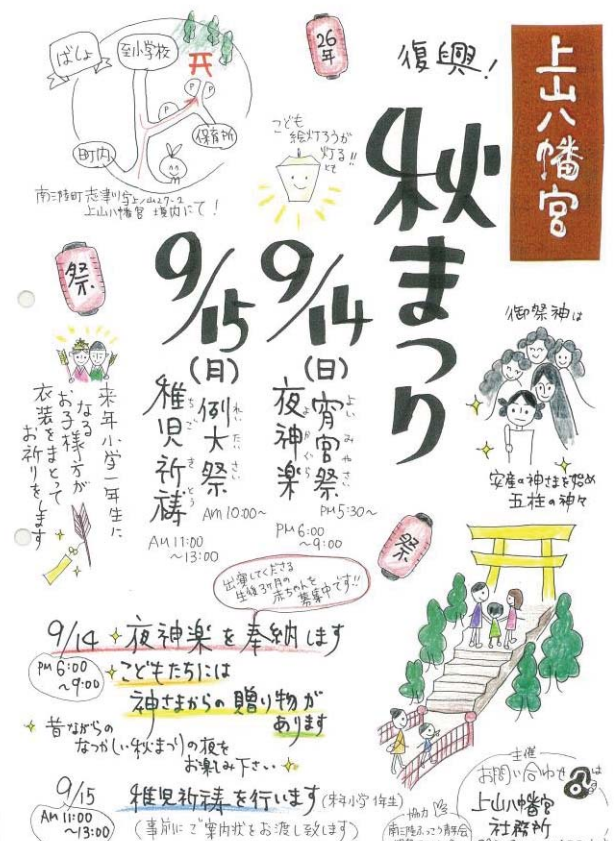
日時：9月14日（日）18:00～

15日（月）11:00～

場所：上山八幡宮 境内

協力：復興みなさん会、南三陸ふっこう青年会

内容：避難生活により担い手が不足している旧市街地のお祭り開催にあたり、事前広報や来場者向け催事等、にぎわいづくりについて協力した。



③平成の森 チューリップ植栽&交流会

日時：11月30日（日）10：00～

場所：平成の森仮設住宅

参加者：18名

内容：岡山・丹東から支援のあったチューリップの球根 200 個の植栽を行った。
その後、豚汁を作り交流した



④歌津寄木地区 民俗行事「ささよ」への参加

日時：1月15日（木）

場所：寄木地区海岸及び
寄木地区仮設住宅



⑤できたよ！椿油 de お試しけんちん汁の会

（別紙報告参照）

日時：2月7日（土）9：30～13：30

場所：南方応急仮設住宅集会所（登米市南方町鴻ノ木 35-1）

⑥バレンタインチョコ作り

日時：2月14日（土）

10：00～ 大人の部

13：00～ 子どもの部

場所：平成の森集会所

共催：ドコモショップ古川中央店

宮城県臨床心理士会

「ママかふえ」



⑦椿のたねっこ拾いありがとうイベント

（別紙報告参照）

日時：2月28日（土）11：00～13：00

場所：南方応急仮設住宅集会所（登米市南方町鴻ノ木 35-1）

内容：10月に開催した種拾いイベントに参加した方を対象にお茶会を開催。椿の種から絞った椿油を披露し、椿油を使ったけんちん汁を食べ懇親を深めた。

参加者：25名

- ① 昨年の秋、みんなで拾った
 椿の種から
 木椿油がとれました。
 745合で→3リットル



拾った方には
 アマイザンに入れて
 プゼットしました。



- ③ お母さん方はお料理の名人
 その牛蒡祭のよういことよいこと
 はっぴい作っちゃいました。



- ④ 味づけは？
 味噌としょうゆmixにしました。
 みそを入ると味がしみて
 あまくなるんだヨ



- ⑥ かくして
 どどーんと
 お鍋3つ分の
 けんちん汁が完成！
 冬野菜がたっぷり入っておいしそう♡

他にも、かきご飯、わがめのくきのつけもの
 牛作りキムチ、のりぱりおにぎり、みそ
 いっぱい海の幸山の幸が集まりました。



- ⑧ えがおも大事な調味料
 いっぱい作って
 みんなで食べると
 なおさら美味しい時間
 なりますネ



南三陸椿ものがたり復興 シーズ N039

できたよ！ de

椿油
 南方振興にて

お試けんちん汁の会
 ためし

サポートは
 復興
 みずみず会

2015.2.7 9:30~13:00

- ② そこで、
 椿油で作ると
 おいしい けんちん汁を
 南三陸おくらぶのお母さん方と作ってみることに...
 お野菜はみんな持ち寄り、たっぷり作れそう♡



(結果 30人分のけんちん汁が
 出来上がることに！)



- ⑤ 仮設の
 集会所の
 キッチンが奥。
 5人も立てば いっぱい
 オープンキッチンだともっと楽しそう。
 (災害公営住宅の集会所は
 オープンキッチンです♡)



- ⑦ 椿ご膳っていうのも
 考えましたか？

たとえば
 椿油のたきご飯、
 けんちん汁
 椿の花の酢のもの、
 椿の花のてんぷら
 椿もち、いやー
 椿茶 椿ぐし

- ⑨ でもこれは練習
 本番は月末に おはあひたちに
 ふるまいます



椿のたわっこ拾い ありがとう イベント

これは
椿のたわっこ拾いをして下さった
みなさん限定イベントです

南三陸 2月28日(土) PM 11:00~13:00
才集会所にて

椿ものがたりのレポートと共に
椿油を使って けんちん汁 を作ります。

助っ人として きりくらぶのお母さん方が
調理しますので、みなさんは
おむすび持参 でご参加下さい。

なお 数に限りがありますので、なるべく
椿のたわっこ拾いに参加した方のみで
お願いします。その他のご希望がある
場合は個別にお問い合わせ下さい。

2/28 AM11:00~
招待券
お持ち下さい
の

担当 工藤 090-7564-0804



南三陸椿ものがたり復興シリーズ No 41

椿はな咲くまちづくりお茶会<2015.2.28(土) 25名参加>
『椿のたね、ご合いありがとうイベント』として、椿油で
けんちん汁を作ってみなで頂きました♡



ばしょ…南方仮設住宅
集会所

今回は!

南三陸産 黄金の椿油 ✨を、→



南三陸まりこくらぶの →
みなさんが
腕をふるって



おいしい
椿油でつくる
けんちん汁に
して下さいました

さいしょに
お野菜を炒める
時に使います



みなで
食べると
おいしいねえ
椿のたね、ご
合うだけで
こんな
すてきな場面
生まれるんですね



ひと足早く
椿の花が
咲いたような
南方仮設の
集会所 ✨



ひじき煮を
作って
持って来て
下さった方も、
ごちそう様です

けんちん汁と一緒に、と
おにぎりを持参しましたが
食べきれない方も…



絶品のけんちん汁



(原田さん)

丁度までの前には
2014年度の
椿ものがたりの
活動かを
巻き紙にて
ご報告しました。



主催は
復興
みなみ会

これまで何度かご一緒けた
役場の派遣職員さん、原田さんは
今年で3年となり、春には兵庫県に戻ることに
ごあいさつして下さいませ。

1枚 120円です
2014~2015
これまでの活動か
うまれた椿グッズ
椿の
キリコ
はかき



椿のうた
ス曲 できました
CD販売も



椿油!!
限定数のみ
黄金の滴です



椿のブローチ
4色あります
まりこくらぶで作ってます

おやつ
500円



売上げは
苗木代に
なっています

5. 団体運営に関する事項

5－1. 総会の開催

平成 26 年度 第 1 回 臨時総会

日時 平成 26 年 10 月 15 日（水）13：00～15：00

場所 上山八幡宮社務所内

5－2. 理事会の開催

本報告期間内には理事会の開催はなかった。

5－3. 例会の開催

事業の進捗に関する情報共有・協議のため、会員を中心とした例会を以下の通り、定期的に開催した。

5月28日（水）、6月12日（木）、7月3日（木）、7月14日（月）、7月31日（木）、
8月20日（水）、9月4日（木）、9月18日（木）、10月3日（金）、10月15日（水）、
11月10日（月）、12月1日（月）、12月19日（金）、1月9日（金）、1月23日（金）、
2月6日（金）、2月27日（金）、3月17日（火）、3月30日（月）

（以上）